

総務委員会



鈴木久裕

山本行男

松本均

鷺山記世

委員長
寺田幸弘

副委員長
藤澤恭子

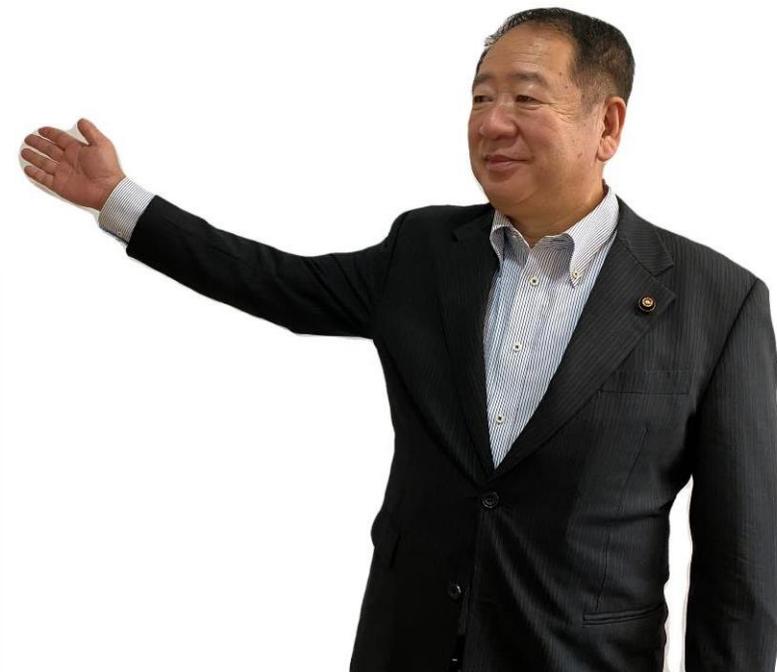
草賀章吉



総務委員会の所管

- ・ 総務部
- ・ 企画政策部
- ・ 危機管理部
- ・ 消防本部
- ・ 出納局
- ・ 監査委員事務局
- ・ 選挙管理委員会及び公平委員会
- ・ 他の常任委員会の所管に属さない事項

以上を調査研究します。



所管する調査研究、市内施設などの調査を行い議論を深めます





中央消防署にて

コロナ対策と
災害に備えて



防災用品仮備蓄倉庫

- 旧睦浜幼稚園



防災テントと簡易ベッドの保管状態



防災テント



簡易ベッド



調査研究テーマ

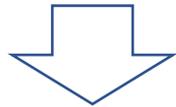


近隣市町との連携による効果的な行政のあり方について



なぜ広域化が必要なのか？

今後、人口減少、高齢化が全国的に進行

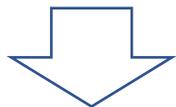


生産年齢人口の減少に伴い官民共に人手不足が深刻化

(15～64歳)



人材、資源の共同活用がより課題解決に繋がる



行政サービス提供の質的向上、効率性、持続性の確保



近隣市町との広域化の現状

- 中東遠消防指令センター（磐田・森・袋井・菊川・御前崎）
- 中東遠総合医療センター（袋井）
- ごみ処理施設（菊川）
- 火葬場（菊川）
- 養護老人ホーム（菊川・御前崎）
- 障がい者支援施設（菊川・御前崎・森）
- し尿処理施設（菊川・御前崎・牧之原）
- 看護専門学校（磐田・袋井・菊川・御前崎・森）
- 上水道、河川治水防水・・・



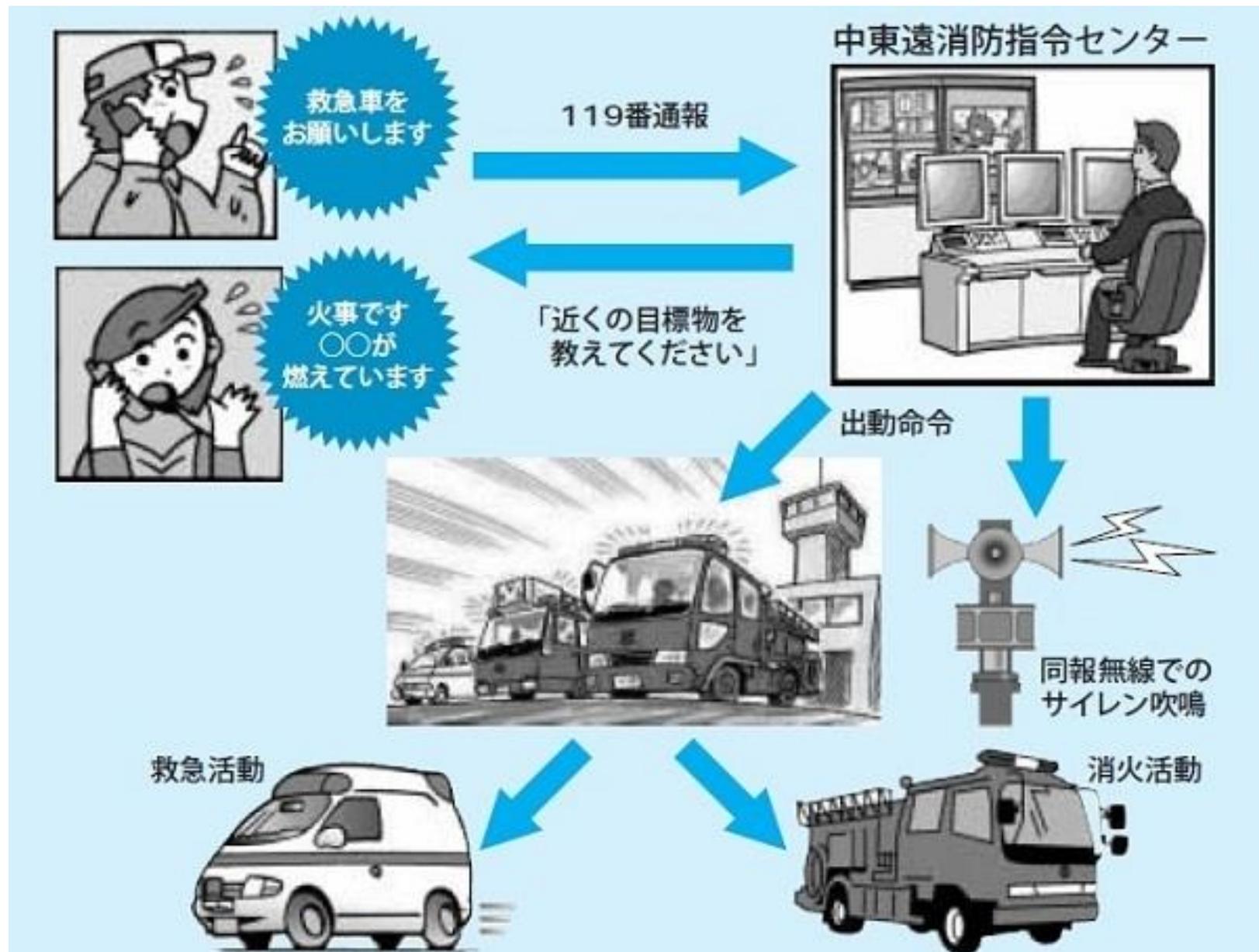
中東遠消防 指令センター

磐田市役所福田支所内

高機能な指令システムを
整備し共同運用



- ・ 経費の節減
- ・ 境界付近や特殊災害における相互応援出動
- ・ 専門的な人材育成
- ・ ノウハウの共有による予防活動や消防力の強化



掛川市・磐田市・袋井市・森町・菊川市・御前崎市による共同運用



消防の連携・協力体制



応援隊出発式



静岡県消防相互応援・緊急消防援助隊



土砂災害現場

7月3日～8月3日までの32日間、職員59名を派遣

県議との意見交換会

～県議から見る広域連携は？～



県議から見た掛川市の広域化とは

- ・ エコパのスポーツや観光誘客への活用
- ・ 牧之原市や島田市と連携した茶園の基盤整備
- ・ 婚活の広域化
- ・ 防災、医療、障がい者福祉の連携は重要



歴史や市民感情など合意形成を図ることが大切



これから考える広域化のかたちは

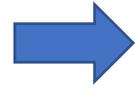
- ① 全体統合・一体化（市町合併）
- ② 事務の共同処理（一部事務組合）
- ③ ソフト施策やイベントごとの協力



考えられる広域化の分野など

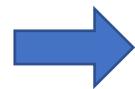


① 市町合併



平成の大合併の総括は...

② 共同化



水道事業統合
文化スポーツ施設等の共同設置
DXの推進(デジタル技術の活用)

③ 連携



観光
公共施設相互利用
市域をまたぐ土地利用(工場誘致)など



広域連携に活かしたいインフラ



活用





広域連携に活かしたい観光資源

リバティリゾート大東温泉



掛川城



活用

栗ヶ岳



エコパスタジアム



これからの調査研究の進め方

議会報告会でのご意見や質疑を踏まえながら

- 連携を進める分野
- 目指すべき姿
- 具体的な連携策
- 内容と進め方



具体的に検討し提言していきます。



